

# 白川町森林組合

第24号

発行日：平成29年8月1日  
 発行：白川町森林組合  
 住所：加茂郡白川町三川1385-1  
 TEL：(0574) 72-1077  
 FAX：(0574) 72-2531  
 E-mail [gst-sin@estate.ocn.ne.jp](mailto:gst-sin@estate.ocn.ne.jp)  
 HP <http://www.s-shirakawa.or.jp/>  
 ホームページ公開中です!

## 森林境界明確化事業を(西和泉・田代・函洞)和田両団地で実施!

昨年度に森林境界明確化加速化交付金事業および森林整備地域活動支援交付金事業を活用した森林境界の明確化(杭打ち事業)を白川地区(和田両団地)にてモデル実施しました。

当初は、長引く木材価格の低迷による森林に対する関心の薄れ、森林所有者の高齢化と林業後継者不足も重なり、事業進捗の遅れを予測していました。

しかし、その予測と相反して、和田両団地森林経営計画推進協議会では、森林の各区域毎に班長を任命して、その班長の方々がフル回転でご協力いただいたことで、成功したモデル的事例となりました。

その中でも65林班(班長) **尾崎隼人さん**の本事業に取り組む姿勢は、当組合としましても学ぶべき存在でありました。下記分章は、平日は、岐阜市で仕事をされ、休日と有給休暇を本事業のために活用された尾崎隼人さんが最後に区域森林所有者の方々へ発送された手紙です。ご本人の了解を得て、表紙に掲載させていただきます。

拝啓

森林経営計画事業の一環である森林境界明確化のための杭打ち作業も、皆様方のご理解とご協力があつて、平成28年11月をもって終了することができました。

私としましては、班長として皆様のご大切な財産を保全しなければならないという思いで、公正にして客観的立場から、責任を持って境界の確認作業に当たって参りました。今の時代、山林所有者の中には、山の所有を負の財産と考える方も見えますが、実は、そうではなく、こういった事業によって、自然環境を改善して災害を防ぎ、そしてまた近い将来、皆様の収益にも必ず結びつく堅実な資産に変わってゆくものと期待していいのではないのでしょうか。

なお、境界杭打ち作業に立会いがご都合によりできなかった方のなかで、もし「自分の目で自分の山を確認したい」というご希望の方がございましたら、どうぞ遠慮なくおっしゃってください。休日で天候の良い日なら、いつでも、ご案内します。私は、この作業を通じて山がさらに大好きになりましたので大丈夫です。

最後に、白川町の関係者様、白川町森林組合職員様、一緒に事業を進めている和田両森林経営推進協議会の方々などのご協力があつて、事故もなく無事に終了することができましたことを感謝しています。本当にありがとうございました。

謹白

※それぞれの森林所有者の方々と境界を確認しながら杭打ち作業を進めるのは、大変な作業でありました。



### 組合の状況

(H29.3.31現在)

組合員と出資金	組合員数		出資口数		出資金
		2,021名		109,372口	
総代現在数	白川地区	佐見地区	蘇原地区	黒川地区	合計
	62名	38名	49名	50名	199名

## 第46回 白川町森林組合通常総代会開催

5月27日午前10時より、『第46回白川町森林組合通常総代会』を白川町林業センターで開催しました。総代現在数199名のところ、本人出席56名・委任状出席6名・書面議決行使書面出席107名の合計169名の出席をいただき、今井 良博 組合長の挨拶後に議長には、佐見地区の 細江 辰男 氏が選任され議事の審議に入りました。

### 提出議案

- 第1号議案 平成28年度事業報告、貸借対照表、損益計算書及び損失処理案、注記表及び附属明細書の承認について
- 第2号議案 平成29年度事業計画の設定について
- 第3号議案 平成29年度借入金の最高限度の決定について
- 第4号議案 一組合員に対する貸付金並びに貸付利率の最高限度及び債務保証の最高限度決定について
- 第5号議案 平成29年度役員報酬の決定について
- 第6号議案 平成29年度余裕金預け入れ先金融機関決定について
- 第7号議案 白川町森林組合定款の一部変更について
- 付帯決議 本総代会決議事項中、権利義務に関係ない軽微な事項の修正及び違算誤字並びに行政庁の指示により、必要な字句の修正をなすことを理事会に一任する。



議案審議の様子



議案審議の様子

提出された議案すべてが、原案どおり可決されました。

### ◆ ご臨席いただいた来賓の皆様 ◆

白川町長	横家 敏昭 様	可茂農林事務所長	山田 浩和 様
衆議院議員	金子 一義 様	可茂農林事務所 林業課長	加納 誠一 様
衆議院議員	今井 雅人 様	岐阜県森林組合連合会 参与(兼)総務部長	神原 和義 様
参議院議員	渡辺 猛之 様	白川町役場 農林課長	伊佐治 優 様
前衆議院議員	藤井 孝男 様	白川町役場 農林課 林業専門監	中通 実 様
岐阜県議会議員	加藤 大博 様	東濃ヒノキ白川市場(協) 理事長	加藤 一昭 様
白川町議会議長	加藤 邦之 様	東濃ひのき製品流通(協) 理事長	田口 房国 様
—	—	東濃ひのきと白川の家 建築協同組合 理事長	安江 一弘 様



# 総 代 名 簿

(平成28年6月～平成31年5月まで：3年間)

白川地区(62名)			切井	川 畑	◎	小栗 雅人	北黒川	中 切		西尾 勝治		
和泉	東和泉	◎ 田代 豊紀									中 切	◎ 鈴木 登八
	柳 島	◎ 安江 好喜	◎ 鈴木 傳吾	柿反上	◎ 藤井 誠							
	西和泉	◎ 今井 泰平	◎ 鈴木 洋臣			◎ 藤井 一英						
	田 代	◎ 加藤 久和	◎ 山口 晋平				◎ 藤井 昌弘					
水戸野	水戸野	◎ 杉山 秀樹	◎ 田口 均					◎ 藤井 喜八				
		◎ 渡辺 正樹	◎ 田口 秀治	◎ 藤井 一宏								
		◎ 福田 耕一	◎ 横家 兵吉		◎ 藤井 洋巳							
		◎ 渡辺 正	◎ 山口 智			◎ 古田 幸吾						
中川	須 崎	◎ 河上 勝	◎ 山江 千明				◎ 伊藤 幹夫					
		◎ 安江 文郎	◎ 鈴木 茂樹	◎ 今井 広数								
		◎ 新田 利明	◎ 山口 真弘		◎ 平瀬 勇二							
		◎ 栗本 佳幸	◎ 山口 茂樹			◎ 今井 盛久						
河岐	中 屋	◎ 新田 邦彦	◎ 柘植 邦治				◎ 鈴木 道男					
		◎ 井戸 民良	◎ 山口 直樹	◎ 藤井 重包								
		◎ 河合 信次	◎ 藤井 正喜		◎ 安江 達廣							
		◎ 杉山 茂雄	◎ 本田 房雄			◎ 榊間 茂宏						
赤河	本 郷	◎ 尾崎 千弘	◎ 山下 育夫				◎ 古田 清美					
		◎ 尾崎 勲文	◎ 林 康洋	◎ 佐伯 昭勝								
		◎ 福田 喜久雄	◎ 鈴木 人治		◎ 榊間 潤二							
		◎ 今井 靖喜	◎ 藤井 幸蔵			◎ 藤井 和弘						
赤河	小原一	◎ 島崎 利春	◎ 土井 鋭文				◎ 榊間 一能					
		◎ 田口 廣樹	◎ 鷺見 彰也	◎ 榊間 章二								
		◎ 藤井 武利	◎ 鈴木 直也		◎ 安江 甲三							
		◎ 高木 博幸	◎ 欠 尚樹			◎ 安江 甲三						
赤河	小原二三	◎ 渡辺 利道	◎ 川上 尚樹				◎ 吉田 友和					
		◎ 杉山 義輝	◎ 吉田 友和	◎ 藤井 康雄								
		◎ 安江 英司	◎ 藤井 康雄		◎ 渡邊 秀樹							
		◎ 安江 正和	◎ 渡邊 和彦			◎ 今井 淳司						
赤河	廣 野	◎ 安江 稔	◎ 藤井 利衛				◎ 渡邊 由二					
		◎ 上宇津尾	◎ 安江 兵吾	◎ 伊佐治 勝廣								
		◎ 下宇津尾	◎ 安江 務幸		◎ 今井 昭之							
		◎ 油 井	◎ 杉山 隆幸			◎ 曾我 辰正						
赤河	油 井	◎ 澤田 武千	◎ 田口 外宏				◎ 神戸 秀子					
		◎ 杉山 好市	◎ 田口 義文	◎ 安江 成明								
		◎ 杉山 和広	◎ 林 邦彦		◎ 今井 茂美							
		◎ 野 原	◎ 田口 忠美			◎ 伊佐治 健輔						
赤河	葛 牧	◎ 田口 弘巳	◎ 安江 義文				◎ 山口 重博					
		◎ 杉山 和彦	◎ 今井 邦彦	◎ 伊佐治 健輔								
		◎ 大岩 孝広	◎ 今井 茂美		◎ 山口 重博							
		◎ 大岩 弘幸	◎ 伊佐治 健輔			◎ 山口 重博						
赤河	見 代	◎ 田口 輝男	◎ 伊佐治 健輔				◎ 山口 重博					
		◎ 加藤 重良	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 新田 貢	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 服部 武夫	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	村 君	◎ 服部 利征	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 斉藤 幸弘	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 嶋田 道弘	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 長尾 茂美	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	新 津	◎ 長尾 茂樹	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 長尾 春雄	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 竹腰 和文	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 福田 栄作	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	小 川	◎ 田口 貞幸	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 高木 美尋	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 田口 一哉	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 田口 兼之	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	廣 島	◎ 牧野 基廣	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 西野 節男	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 佐藤 敏夫	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 鈴木 雅晴	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之瀬	◎ 鈴木 正康	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 山口 悟	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 山口 耕治	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	丑 丸	◎ 山口 耕治	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之平	◎ 藤井 泰典	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 藤井 茂和	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 三戸 茂治	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中 切	◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	奥新田	◎ 鈴木 甲子夫	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 渡	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 守	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 榊間 清吾	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中新田	◎ 榊間 明	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 藤井 政弘	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 陽夫	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 後藤 友成	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	鱒 淵	◎ 加藤 初彦	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 広幸	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 三戸 和男	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 深次	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之平	◎ 鷺見 信次	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 加藤 文満	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 新田 泰典	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 茂和	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之平	◎ 藤井 茂和	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 茂治	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	奥新田	◎ 鈴木 甲子夫	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 渡	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 守	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 榊間 清吾	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中新田	◎ 榊間 明	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 藤井 政弘	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 陽夫	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 後藤 友成	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	鱒 淵	◎ 加藤 初彦	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 広幸	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 三戸 和男	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 深次	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之平	◎ 鷺見 信次	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 加藤 文満	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 新田 泰典	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 茂和	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之平	◎ 藤井 茂和	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 茂治	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	奥新田	◎ 鈴木 甲子夫	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 渡	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 守	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 榊間 清吾	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中新田	◎ 榊間 明	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 藤井 政弘	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 陽夫	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 後藤 友成	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	鱒 淵	◎ 加藤 初彦	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 広幸	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 三戸 和男	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 深次	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之平	◎ 鷺見 信次	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 加藤 文満	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 新田 泰典	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 茂和	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之平	◎ 藤井 茂和	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 茂治	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	奥新田	◎ 鈴木 甲子夫	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 渡	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 守	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 榊間 清吾	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中新田	◎ 榊間 明	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 藤井 政弘	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 陽夫	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 後藤 友成	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	鱒 淵	◎ 加藤 初彦	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 広幸	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 三戸 和男	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 深次	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之平	◎ 鷺見 信次	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 加藤 文満	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 新田 泰典	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 茂和	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中之平	◎ 藤井 茂和	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 茂治	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 藤井 聡	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	奥新田	◎ 鈴木 甲子夫	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 三戸 渡	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 守	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 榊間 清吾	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	中新田	◎ 榊間 明	◎ 山口 重博				◎ 山口 重博					
		◎ 藤井 政弘	◎ 山口 重博	◎ 山口 重博								
		◎ 藤井 陽夫	◎ 山口 重博		◎ 山口 重博							
		◎ 後藤 友成	◎ 山口 重博			◎ 山口 重博						
赤河	鱒 淵	◎ 加藤 初彦	◎ 山口 重博									

## 貸借対照表

平成29年3月31日 (単位:円)

科目	内訳	小計	合計	科目	内訳	小計	合計
(資産の部)				(負債の部)			
流動資産				流動負債			
1 現金		71,853		1 買掛金		1,332,022	
2 預金		137,596,955		2 未払金		47,451,794	
3 売掛金	1,190,266			3 未払消費税		0	
貸倒引当金	<u>7,856</u>	1,182,410		4 未払法人税等		185,000	
4 未収金	95,177,775			5 諸預り金		42,312,083	
貸倒引当金	<u>88,532</u>	95,089,243		6 仮受金		0	
5 立替金		347,517		7 1年以内返済リース債務		<u>172,584</u>	
6 棚卸資産		4,052,926		流動負債合計			91,453,483
7 仮払金		0		固定負債			
流動資産合計			238,340,904	1 リース債務		476,928	
固定資産				2 退職給付引当金		27,252,806	
有形固定資産				その他			
1 建物	17,882,530			農林漁業資金借入金		<u>0</u>	
減価償却累計数	<u>16,725,996</u>	1,156,534		固定負債合計			<u>27,729,734</u>
2 構築物	1,340,000			負債合計			119,183,217
減価償却累計数	<u>1,339,999</u>	1					
3 機械装置	34,782,708			(純資産の部)			
減価償却累計数	<u>34,514,339</u>	268,369		組合員資本金			
4 車輛運搬具	4,427,965			1 出資金		54,686,000	
減価償却累計数	<u>4,419,342</u>	8,623		2 利益剰余金			
5 工器具備品	2,584,646			法定準備金		40,021,618	
減価償却累計数	<u>2,584,640</u>	6		その他の利益剰余金			
6 リース資産	1,767,600			任意積立金			
減価償却累計数	<u>1,164,000</u>	603,600		(損失補填積立金)			
7 土地		<u>19,811,263</u>		当期未処分損失金			
有形固定資産合計		21,848,396		当期損失金	7,036,467		
無形固定資産				前期繰越剰余金	2,810,635		
無形固定資産合計	0					<u>4,225,832</u>	
外部出資その他の資産				3 資本準備金		<u>486,895</u>	
外部出資				組合資本合計			<u>154,134,983</u>
1 系統出資資金	7,780,000			純資産合計			<u>154,134,983</u>
2 系統外出資資産	5,300,000	13,080,000					
その他の資産							
1 農林漁業資金貸付金	0						
貸倒引当金	<u>0</u>	0					
2 預託金		<u>48,900</u>					
その他の固定資産合計		48,900					
固定資産合計			<u>34,977,296</u>				
資産合計			<u>273,318,200</u>	負債・資本合計			<u>273,318,200</u>

# 損 益 計 算 書

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで (単位:円)

科目	小計	合計	事 業 区 分 一 般 事 業				
			計	指導	販売	加工	森林整備
I 事業総損益							
1 事業総収益	127,737,355		127,737,355	1,256,947	45,055,963	1,668,231	79,756,214
2 事業総費用	111,103,102		111,103,102	3,578,621	30,432,431	990,050	76,102,000
事業総利益		16,634,253	16,634,253	△ 2,321,674	14,623,532	678,181	3,654,214
II 事業損益							
1 人件費	18,684,419		18,684,419	1,868,441	9,342,209	560,532	6,913,237
2 旅費・交通費	150,167		150,167	15,016	75,083	4,505	55,563
3 事務費	541,854		541,854	54,185	270,927	16,255	200,487
4 業務費	683,253		683,253	68,325	341,626	20,497	252,805
5 諸税負担金	1,150,186		1,150,186	115,018	575,093	34,505	425,570
6 施設費	2,098,656		2,098,656	209,865	1,049,328	62,959	776,504
7 雑費	0		0	0	0	0	0
事業管理費計		23,308,535	23,308,535	2,330,850	11,654,266	699,253	8,624,166
事業利益		△ 6,674,282	△ 6,674,282	△ 4,652,524	2,969,266	△ 21,072	△ 4,969,952
III 経常損益							
1 事業外収益	996,255						
2 事業外費用	1,292,935						
事業外損益		△ 296,680					
経常利益		△ 6,970,962					
IV 特別損益							
1 特別利益	126,987						
2 特別損失	7,492						
特別損益		119,495					
税引前当期損失		6,851,467					
法人税及び住民税、事業税		185,000					
当期損失金		7,036,467					
前期繰越剰余金		2,810,635					
当期末処理損失金		4,225,832					



## ◆ 役員名簿 ◆

平成28年5月～平成31年5月

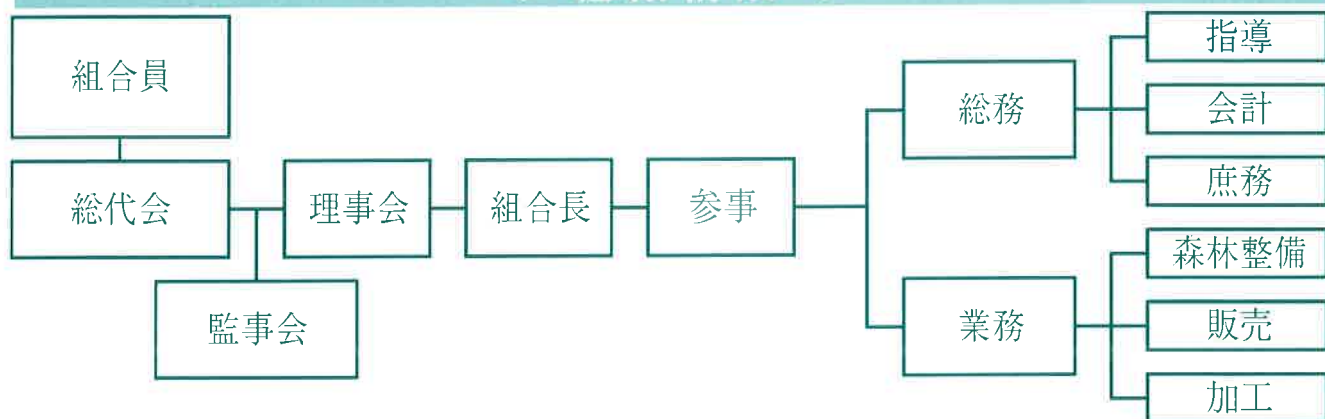
役名	氏名	地区	住所	役員経歴
代表理事組合長	今井 良博	上 田	白川町三川3257-1	H19.5～
副 組 合 長	今井 宣考	中 川	白川町中川1335-1	H19.5～
〃	加藤 一昭	中新田	白川町黒川1232	H19.5～
理 事	今井 潔志	後 山	白川町赤河622	H25.5～
〃	熊崎 吉夫	小 野	白川町上佐見2326-2	H25.5～
〃	安江 廣紀	下ノ平	白川町黒川3491	H28.5～
〃	横家 保男	鹿 折	白川町切井1581	H28.5～
〃	熊崎 伸一	薄 野	白川町下佐見3712	H28.5～
〃	竹腰 鋭司	広 島	白川町坂ノ東4168	H28.5～
〃	竹腰 学	小原二	白川町河岐1697	H28.5～
代 表 監 事	安江 充	鱒 渚	白川町黒川684-3	H25.5～
監 事	加藤 繁博	宇津尾	白川町白山786	H25.5～
〃	安江 要一	小 野	白川町上佐見2363-1	H28.5～

## ◆ 職員体制 ◆

平成29年4月1日

役 職	氏 名	住 所	担当業務	担当地区
参事(兼)総務課長	澤田 卓朗	白 山	総括・財務管理・福利厚生	-
業 務 課 長	伊東 孝幸	広 野	業務	白 川
業 務 係 長	藤井 博文	川辺町	現場管理・作業路管理	-
総 務 主 任	加藤 万貴	黒 川	業務・庶務補佐	黒 川
業 務 主 任	福田 明洋	河 岐	業務	白川北
一 般	柘植 紀子	赤 河	庶務・会計補佐	蘇 原
一 般	今井 太朗	下佐見	業務・現場補佐	佐 見
森 林 技 術 者	中山 晃則	黒 川	現場作業・測量業務	-
臨 時 職 員	今井 達美	河 東	地籍調査業務	-
臨 時 職 員	安江 侃男	切 井	木工加工業務	-

## ◆ 組織構成 ◆



## 平成29年度 事業計画

平成29年3月に、第3期岐阜県森林づくり基本計画が策定され『100年先の森林づくり』に新たに着手することで、『木材生産林』と『環境保全林』に区分し、100年後のあるべき姿に向け、林業と環境との共存・適切な林分配置を行っていきます。平成27年に行われた県政モニター調査においても、『災害に強い森林づくり』や『森林の適正な保全』等、森林の持つ公益的機能の発揮につながる施策が求められています。当組合管内においても、上記基本計画に基づき、施業等の転換を早期に図っていかねばなりません。

森林・林業を取り巻く環境は、依然として厳しい状況下ではありますが、今年度も昨年と同様に『白川町間伐材全量搬出支援事業』、『多規格作業路網開設事業』清流の国ぎふ森林・環境税を活用した『環境保全林整備』、『里山林整備』を実施します。境界不明瞭山林の明確化を実施するため『山林部地籍調査事業』、『森林整備地域活動支援交付金事業』を活用した杭打ち・測量業務を実施します。

国・県の予算が限定されてきている中で、地域の森林の守り手と林業の担い手として、組合員の経済的地位の向上並びに森林の保続培養及び森林生産力の増進を図るため、森林整備及び木材生産コスト低減に取り組んでいく方針です。

組合員皆様のご理解とご協力、国、県、町行政機関、林業関係団体のより一層のご支援を賜りますようお願いいたします。

### ◇指導部門

- 1) 『森林組合座談会』を開催し、組合員との交流の場とする。
- 2) 『集約化施業』、『森林経営計画』の地区説明会を開催する。
- 3) 計画的な『森林経営計画』の樹立に向け、提案型集約化施業の推進を行う。
- 4) 組合広報誌『森林組合』を発刊し、森林・林業関係情報の提供をする。
- 5) 新規事業を企画提案し、事業計画の拡大を目指す。
- 6) 『林業まつり』、『海山交流事業』を開催し、三重県津市及び三重県漁業協同組合連合会と組合員の交流推進を行う。
- 7) 森林技術者へ安全作業、事故防止等の研修会を開催する。

### ◇販売部門

- 1) 利用間伐を中心とし、皆伐事業も含めた事業量拡大に努める。
- 2) 『路網整備』と『高性能林業機械』の活用により、低コスト施業による木材出荷量増大を図る。
- 3) 『現場見学会』を開催し、森林所有者に対する搬出間伐の推進に努める。

### ◇加工部門

- 1) 簡易製材機や木工加工機械等の活用で間伐材利用拡大に努める。
- 2) 間伐材を利用した商品開発や加工販売品の拡充を実施する。
- 3) ぎふ木育教材導入事業による木工加工品の普及啓発に努める。

### ◇森林整備部門

#### ○森林整備事業

- 1) 間伐事業の事業量拡大に努める。
- 2) 森林経営計画の適切な管理と計画の拡大に取り組む。
- 3) 森林環境保全直接支援事業と環境保全林整備事業等を活用し森林整備を実施する。
- 4) 利用間伐の実施にあたり、計画的な路網開設を行う。

#### ○利用部門

- 1) 森林整備地域活動支援交付金事業及び森林境界明確化加速化事業を有効活用し、森林調査・境界明確化等を行い、境界不明瞭山林の減少に努める。
- 2) 山林部地籍調査事業を実施し、森林の境界明確化を推進する。
- 3) 枯損松処理業務での枯損松と障害木の伐採処理作業を行う。

#### ○福利厚生事業

- 1) 森林国営保険、労働災害保険制度への加入促進

#### ○購買事業

- 1) 組合員の要望に応え、質の高い苗木、林業資材、林業機械の斡旋
- 2) 林業機械無料修理会を開催し、サービスの向上を図る。
- 3) 薬剤、肥料等については、法令順守など正しい取扱いと技術普及に努める。

## 平成29年度 森林組合座談会の開催報告

平成29年度 森林組合座談会を6日間、各地区6会場にて開催しました。  
 可茂農林事務所(林業課)・白川町役場(農林課)より出席いただき、ご指導いただきました。

### 【内容】

- 1) 平成28年度 事業実績報告について(貸借対照表・損益計算書)
- 2) 平成29年度 事業計画について
- 3) 受託事業(間伐・作業道)推進について
- 4) 各種事業の内容と制度概要説明について
- 5) 質疑・意見交流会

開催月日	曜日	地区	会場	参加人数
平成29年7月3日	月	佐見	佐見ふれあいセンター 大研修室	32名
平成29年7月4日	火	白川	町民会館 大研修室	22名
平成29年7月5日	水	蘇原	蘇原ふれあいセンター 大研修室	33名
平成29年7月6日	木	黒川	黒川ふれあいセンター 大研修室	20名
平成29年7月7日	金	白川北	白川北ふれあいセンター 大会議室	41名
平成29年7月8日	土	全地区	白川町林業センター 林業研修室	15名

※組合員・総代及び関係者出席合計163名の皆様にご参加いただき、ありがとうございました。



平成29年7月3日(月)  
 【佐見地区】  
 佐見ふれあいセンター



平成29年7月4日(火)  
 【白川地区】  
 町民会館



平成29年7月5日(水)  
 【蘇原地区】  
 蘇原ふれあいセンター



平成29年7月6日(木)  
 【黒川地区】  
 黒川ふれあいセンター



平成29年7月7日(金)  
 【白川北地区】  
 白川北ふれあいセンター



平成29年7月8日(土)  
 【全地区】  
 林業センター



## 【2017 山の日イベント】第3回『林業まつり』を開催します。

山の恵みと自然の恩恵に感謝する 2017 山の日イベント『第3回 林業まつり』を開催します。  
親子、家族と一緒に参加して、『楽しい時間』を過ごして『楽しい思い出』を作りましょう！

### 今回の内容は、『昔、懐かし、箱めがね！親子で木エクラフト教室』を開催予定

間伐林地残材を再利用した素材で、デザイン性と手仕事の暖かさを大切に作品作りをします。  
教室では、素材と道具に囲まれた空間を十分に活用し、山の日楽しい時間を過ごしてください。  
また、クラフトを通して、明るく楽しく、豊かな情操と想像を養う事を目的として行います。  
この機会に是非、ご家族みんなで参加して『山の日』を盛り上げましょう。子供たち集まれー！

#### 記

開催日 : 平成29年8月11日(祝) ※国民の祝日『山の日』

開催場所 : 白川町林業センター(駐車場:東濃ヒノキ白川市場)

内 容 : 親子で木エクラフト(作品:箱めがね、木製輪ゴム鉄砲)

家族で木工ひろば(作品:ミツバチの巣箱)

ドローン操縦体験、チェンソーアート、お菓子投げ

各種バザー、三重県漁連特別出店(海産物販売)

申込方法 : 学校、保育園及び座談会にて配布した応募用紙にて申し込み



## 【海山交流事業】第3回『白森仲人プロジェクト』を開催します。

山(Mountain)は、海(Sea)の恋人(longing)であり、お互いを求め合う存在です。  
そして、その二人を繋ぐ川(River)は、仲人(Matchmaker)であります。  
このプロジェクトは、それぞれの頭文字から『白森仲人プロジェクト』と名付けました。

### テーマ【山と海は、恋人、そしてそれを繋ぐ川は、仲人】

毎年、白川町の笹平高原地内で、三重県漁業協同組合連合会を中心として、『森・川・海未来へ繋ぐ森林造成運動』が開催され、森林の手入れをしていただいています。

海では、山から川を経由して、海へ流失するゴミで困っていると聞き、山から海を守るため、小規模な活動ではありますが、森林組合として三重県漁業協同組合連合会及び漁業関係者の皆様への恩返しできればと考え、『海浜ゴミ拾い清掃活動』を企画しました。

下記のとおり、参加者を募集しますので、平成29年8月31日までに是非ご応募ください。

#### 記

- 開催日 : 平成29年10月14日(土) 【雨天決行】  
活動内容 : 海岸ゴミ拾い清掃活動 【三重県津市海岸にて】  
参加資格 : 森林組合総代、森林組合員 【同一世帯家族も参加可】  
参加費用 : 3,000円/大人1人当たり 【当日現金にて集金】  
申込方法 : 座談会にて配布した応募用紙にて申し込み



当日は、バス2台が各地区のふれあいセンター経由にて現地へ向かいます。

午前中に清掃活動を行い、途中昼食後に『三重県内海産物店で買い物等』を予定しています。

定員になり次第、締切りますのでお早めにお申し込みください。【先着順 定員80名】

### 写真の提供をお願いします。

4年後の平成33年5月に当組合が、合併50周年を迎えます。

記念誌として『50年のあゆみ』と題し、現在、作成に取りかかっています。

過去50年間の『白川町の林業』を振り返るとともに、後生に伝える貴重な記念誌にしたいと思います。

皆様に過去の林業関係に係る『写真』をお借りしたいと願います。

古い写真をお持ちの方がみえましたらご協力をお願い申し上げます。

- (1) 組合員が亡くなられた場合
- (2) 譲渡された場合
- (3) 住所を変更された場合

森林組合員名義変更は次の場合、手続きが必要となりますので、該当される方は当組合事務所に、お手続きいただけますようお願い致します。

### 組合員名義変更手続きを

各種特別教育、安全教育等について、受講されたい方は、ご連絡ください。  
【特別教育:伐木チェーンソー】【安全教育等:刈払機取扱者】 など